「福島県作業療法学」投稿フォーマット

赤字は例示や補足説明です．投稿の際には赤字部分は削除して下さい．

**投稿区分：**（原著，総説，事例報告，短報，研究ノートのいずれか）

○○○○

**表題：**（英語を併記．原則として略語・略称は用いない）

例）○○○○の有効性

Effects of ○○○○

**著者：**（英語を併記）

例）福島太郎１，山形次郎１，宮城三郎２

　　　Taro Fukushima (OTR), Jiro Yamagata (RPT), Saburo Miyagi (MD)

**所属：**（英語を併記）

　例）１ 福島ホスピタル　リハビリテーション科

 Department of Rehabilitation, Fukushima Hospital

　２ 宮城アカデミー　作業療法学科

 Department of Occupational Therapy, Miyagi Academy

**キーワード：**（和文で3語付記．日本作業療法士協会ホームページの「作業療法キーワード集」の中から選択してください．キーワード集にない用語には（　）が必要です．）

○○○○，○○○○，○○○○

**責任著者・連絡先**

氏名：

メールアドレス：

**要旨**（400字以内）

【はじめに】

【方法】

【結果】

【結論】

【はじめに】

※外国の人名には原語を用い，活字体で明瞭に書いてください．

※略語は初出時にフルスペルを記載してください．

【方法】（事例報告の場合は，【事例紹介】などに変更してください）

※「対象」，「アウトカム」，「分析」などの小見出しを作成しないでください

※インフォームドコンセント等の倫理上の配慮を必ず記載してください．また倫理審査委員会等での承認番号（ない場合は、承認年月日）を記載してください．

【結果】（事例報告の場合は，【経過】などに変更してください）

※数字は算用数字，数量は国際単位系（SI単位）を用いてください．

【考察】

【利益相反】（無い場合は記載不要）

例）本研究は，「企業名」の研究費で実施された．

【文献】

※著者が6名以上の場合は，筆頭から5名を列記し，それ以後は「，他」，あるいは「，et al.」としてください．

雑誌と単行本の例）

1. 福島太郎，学術花子，○○○○，○○○○，○○○○，他：○○に対する質的研究．学術○○作業，20（11）：87–92，2014．
2. 作業一郎：○○作業機能評価の実践ガイド．療法桃子（編）：○○書院，2009．pp634–639．